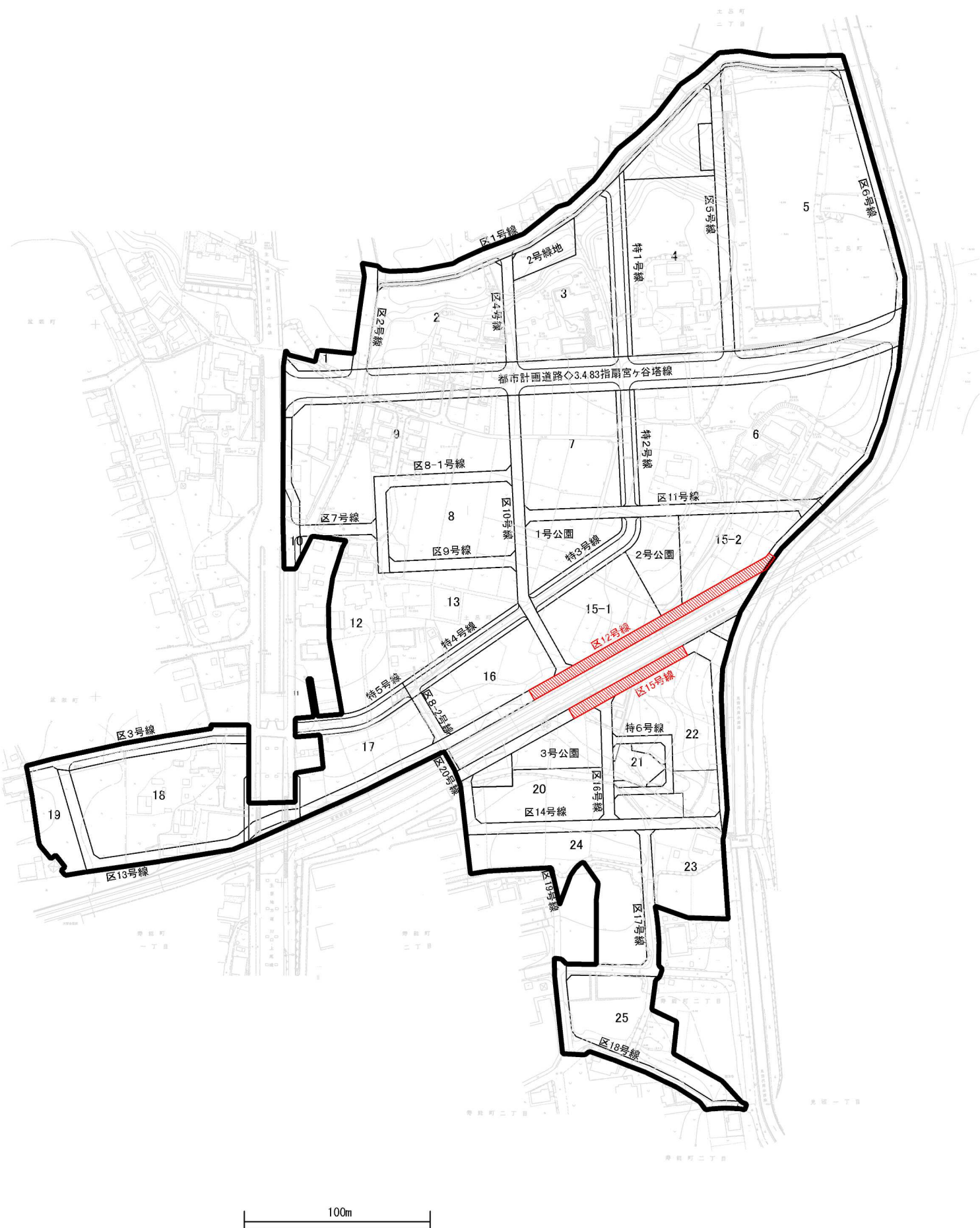


土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事



特 記 仕 様 書 一 覧

(☒ : 本工事において適用する。)

仕 様 書 等	制 定 (改 定)	備 考
☒ 追加特記仕様書	—	添付
☒ 土木工事特記仕様書	令和 5 年 4 月 1 日改定	ウェブ
☐ 舗装切断時に発生する排水の処理にかかる特記仕様書	令和 7 年 4 月 1 日改定	ウェブ
☐ 雨天時における安全管理に関する特記仕様書	平成 31 年 4 月 1 日改定	ウェブ
☒ 建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書	令和 6 年 4 月 1 日改定	ウェブ
☐ 「さいたま市余裕期間設定試行工事」特記仕様書	令和 2 年 12 月 17 日制定	添付
☒ 道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書	令和 7 年 4 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事（土工）【発注者指定型】特記仕様書	令和 7 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事（土工）【受注者希望型】特記仕様書	令和 7 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事（作業土工（床掘工））特記仕様書	令和 7 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事（舗装工）【発注者指定型】特記仕様書	令和 7 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事（舗装工）【受注者希望型】特記仕様書	令和 7 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事（舗装工（修繕工））特記仕様書	令和 7 年 10 月 1 日改定	添付
☐ I C T活用工事（地盤改良工）特記仕様書	令和 7 年 10 月 1 日改定	添付
☐		

※ さいたま市ウェブページアドレスに掲載

事業者向けの情報＞まちづくり・交通・建設＞公共工事＞さいたま市土木工事实務要覧
＞さいたま市土木工事实務要覧（令和５年４月）＞第２ 仕様書編

- ・土木工事特記仕様書
- ・舗装版切断時に発生する排水の処理に係る特記仕様書
- ・雨天時における安全管理に関する特記仕様書

事業者向けの情報＞まちづくり・交通・建設＞公共工事＞働き方改革に向けた制度・取組
・建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書

※ 発注図書に添付

- ・追加特記仕様書
- ・道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書

追加特記仕様書

工事名：土呂農住特定土地地区画整理事業 区12号線外道路築造工事

第1条 適用

1. 本工事においては、土木工事共通仕様書及び土木工事特記仕様書に定めるもののほか、この追加特記仕様書によるものとする。
2. 土木工事共通仕様書、土木工事特記仕様書及び追加特記仕様書の記載内容の優先については、追加特記仕様書、土木工事特記仕様書、土木工事共通仕様書の順によるものとする。

第2条 有資格者の常駐義務

本工事は、軌道敷地内又は軌道敷に近接した場所になるため、以下の条件のいずれかを満たす者を常駐させること。

- ・鉄道事業者（東武鉄道株式会社）が定める「鉄道主任技術者」または「鉄道監理技術者」の有効資格を保有する者でなければならない。

第3条 特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、費用については契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

○分別解体等の方法

	工程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工	土工 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

※「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

○再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート	大宮生コン(株) 吉野工場	さいたま市北区吉野町2-1382

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第4条 その他廃棄物の運搬先について

○運搬先施設の名称及び所在地

廃棄物の種類	施設の名称	所在地
砕石類	大宮アスコン(株)	さいたま市西区三橋6丁目70番1

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第5条 再生資材の利用

受注者は、下記の資材の使用に関し、再生資材を利用するものとする。

資材名	規格	備考
再生切込砕石	RC-40	路盤、基礎等

※工事で使用する資材のみを選択し表作成に使用。

第6条 建設キャリアアップシステム活用モデル工事の実施

本工事は、建設キャリアアップシステム活用モデル工事である。詳細は「さいたま市建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事

>働き方改革に向けた制度・取組

- ・さいたま市建設キャリアアップシステム活用モデル工事の試行について

第7条 ウィークリースタンスの実施

本工事は、ウィークリースタンスの対象工事である。詳細は「さいたま市ウィークリースタンス実施要領」を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事

>働き方改革に向けた制度・取組

- ・さいたま市ウィークリースタンスの実施について

第8条 法定外の労災保険の付保

本工事においては、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第9条 ワンデーレスポンスの取組について

- 1 この工事はワンデーレスポンス実施対象工事である。
 - ・「ワンデーレスポンス」とは
受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応する。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのか受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。
- 2 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。
- 3 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。
- 4 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

第10条 週休2日の確保

本工事は、さいたま市週休2日制適用工事（現場閉所型）である。詳細は「さいたま市週休2日制適用工事」実施要領を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事
>働き方改革に向けた制度・取組

- ・（R7.10月～）「さいたま市週休2日制適用工事《土木工事》」について

第11条 工期

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	40日間
② 不稼働日 ※休日及び降雨・降雪日・猛暑日	36日間
③ 後片付け期間	20日間

著しい悪天候や気象状況（猛暑など）により、当初見込んでいる上記「③不稼働日」以上に作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長を協議することができる。

第12条 溶融スラグ入り改良土の取り扱いについて

埋戻し材として改良土を利用する場合は、原則「溶融スラグ入り改良土」を利用しなければならない。ただし、特段の理由がある場合は、監督職員と協議の上、通常の石灰改良土を使用することができる。

また、溶融スラグ入り改良土の利用確認として、監督員から求められた場合には、改良土プラントからの出荷証明書等で溶融スラグ入り改良土を搬入したことがわかる書類を提示すること。

第13条 看板の設置

本工事における資材置き場を工事現場以外に別途設ける際は、工事件名、工事期間、施工者名、連絡先等を掲示した資材置き場看板を設置し、周辺住民に工事情報を提供すること。

第14条 人権尊重について

本工事の受注者は、工事を施工するにあたり、人権の尊重を基本とするとともに、人権に関する社員研修の実施等により、工事従事者が人権に配慮することができるよう努めること。

第15条 産業廃棄物情報の提供について

受注者は、産業廃棄物処理業者（収集運搬業者、中間処理業者等）から「廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づく廃棄物情報（成分性状等）」を求められた場合、提供しなければならない。

なお、監督職員と協議の上、必要と認められる「廃棄物情報取得に係る経費」については、設計変更の対象とする。

第16条 現場における特記事項

1. 工事範囲が、軌道敷地内又は軌道敷に近接した箇所となるため、鉄道事業者と近接協議を行う必要がある。
2. 沿線住民及び通行者への周知を徹底し、騒音・振動等には十分注意すること。
3. 通行者には十分注意し、適切な誘導を図ること。
4. 粉塵対策を講じること。

第17条 施工計画等における特記事項

安全管理

- 1) 作業区域における安全管理については、作業区域内に通行車両・通行人が立ち入り、事故が起きることが無いよう現場状況を把握して安全管理を行う事。また、工事区域近隣の住民や関係者等へ十分な配慮（振動・騒音等）を行い本工事における作業調整を行いながら工事を進捗する事。
- 2) 作業中は安全確保のため、通行人・車両の誘導を行い、作業箇所における安全対策を行い作業する事。
- 3) 掘削作業を行う時は、事前に埋設関連事業者と連絡・調整・立会いの手続きをしてから行うものとし、作業時においても埋設管破損事故が無いよう安全に配慮した施工を行う事。
- 4) 掘削・揚重作業を行う時は、事前に埋設関連事業者と連絡・調整・立会いの手続きをしてから行うものとし、作業時においても埋設管破損事故・架空線との接触事故が無いよう安全に配慮した施工を行うこと。

第18条 設計条件における特記事項

本工事においては、以下の条件で積算を行っている。

- 1) 工事設計書、追加特記仕様書、数量計算書及び設計図面に記載の製品寸法・規格・重量は標準値であり、製品として同じ性能を有する場合はこの限りではない。

第19条 提出書類

土木工事共通仕様書に定められているものの他、下記のとおりとする。

- ・ 竣工図（DWG形式）
- ・ 設計変更に伴う数量、図面

道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書

(趣旨)

第1条 本特記仕様書は、供用中の公共道路上で作業をする工事・委託（以下、「工事等」という。）における交通の安全について、必要な事項を定めるものとする。

(受注者の遵守事項)

第2条 対象となる工事等の受注者は、本特記仕様書に則り交通の安全について、監督職員、道路管理者及び所轄警察署等と協議を行いながら、現場条件等に応じた対応を計画及び実施し、作業時の安全対策に万全を期すこと。

(道路上における作業等の周知)

第3条 受注者は、作業に先立ち、「道路工事現場における標示施設等の設置基準」及び「道路工事現場における工事情報看板及び工事説明看板等の設置基準」に基づき、円滑な道路交通を確保するとともに周辺地域に対し周知を徹底する。

(交通安全管理)

第4条 供用中の公共道路上での作業を行うに当たり、受注者は、「道路工事保安施設設置基準」に基づき安全対策を計画し、監督職員、道路管理者及び所轄警察署等と協議をし、必要な対策を講じること。

また作業の開始前に作業関係者全員に対して、作業内容、保安施設の設置等について説明し、安全管理の内容について周知徹底を図ること。

(公衆災害の防止)

第5条 道路上での作業を行うに当たり、受注者は、当該工事等の関係者以外の第三者の生命、身体及び財産に関する危害並びに迷惑を防止するために、「建設工事公衆災害防止対策要綱（土木工事編）」に従い公衆災害の発生防止に万全を期さなければならない。

(災害時等の対応)

第6条 災害発生時においては、受注者は、第三者、作業員等の人命の安全確保をすべてに優先させるものとし、応急措置を講じるとともに、直ちに監督員及び関係機関に通知しなければならない。

また事故が発生した場合には、受注者は直ちに監督職員等に連絡しなければならない。

令和 8 年 度 工 事 仕 様 書

工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事				
工事場所	さいたま市北区土呂町地内外				
適用年版	令和8年7月	週休 2日制	適用		
		週休 2日区分	閉所/週単位		
		労務費補正係数		1.02	
		機械経費(賃料) 補正係数		—	
工 事 の 大 要	内 容		数 量		単 位
	工事延長		220		m
	上工		1		式
	路床置換工		170		m3
	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 H1250		8		m
	H1500		12		m
	H1500カーブ		2		m
	H1750		42		m
	H1750カーブ		2		m
	防護柵 Gr-C-4E		154		m
Gr-C-2B		67		m	
排水構造物工 長尺U型側溝		155		m	

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費 〔主たる工種〕 道路改良工事 〔施工地域区分〕 一般交通影響有り (2)	式	1			
道路改良	式	1			
道路土工	式	1			
作業土工	式	1			
床掘	式	1			第 1号内訳書
埋戻し	式	1			第 2号内訳書
残土処理工	式	1			
上砂等運搬	式	1			第 3号内訳書
残土等処分	式	1			第 4号内訳書
路床盛土工	式	1			
路床盛土	式	1			第 5号内訳書
擁壁工	式	1			
プレキャスト擁壁工	式	1			

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
プレキャスト擁壁	式				第 6号内訳書
		1			
防護柵設置工	式				
		1			
防護柵設置	式				第 7号内訳書
		1			
コンクリート	式				第 8号内訳書
		1			
排水構造物工	式				
		1			
側溝工	式				
		1			
プレキャストU型側溝	式				第 9号内訳書
		1			
側溝蓋	式				第 10号内訳書
		1			
構造物撤去工	式				
		1			
構造物取壊し工	式				
		1			
コンクリート構造物取壊し	式				第 11号内訳書
		1			
殻運搬	式				第 12号内訳書
		1			
殻処分	式				第 13号内訳書
		1			

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設工	式				
		1			
交通管理工	式				
		1			
交通誘導警備員	式				第 14号内訳書
		1			
列車見張員	式				第 15号内訳書
		1			
直接工事費計	式				
		1			
共通仮設費（率分）	式				
		1			
共通仮設費計	式				
		1			
純工事費	式				
		1			
現場管理費	式				
		1			
工事原価	式				
		1			
一般管理費等	式				
		1			
工事価格	式				
		1			
消費税及び地方消費税相当額	式				
		1			

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費計	式				
		1			

This image shows a completely blank white page. It is surrounded by a thin, uniform black border that frames the entire area. There are no markings, text, or illustrations on the page.

第 0001 号 内訳書

床掘

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
床掘					T101
土砂 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	660	m3			
床掘					T102
碎石 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	4	m3			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0002 号 内訳書

埋戻し

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
埋戻し					T103
土砂 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	160	m3			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0003 号 内訳書

土砂等運搬

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬					T104
土砂 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	660	m3			
土砂等運搬					T105
碎石 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	4	m3			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0004 号 内訳書
残土等処分 1 式

残土等処分 1 式

名 称	数 量	单 位	单 価	金 額	摘 要
廃材持込料		(T) m 3			Z649640105
適用区分 碎石類	4				
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0005 号 内訳書

路床盛土

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
路床置換工 (RC-40)					T106
t=50cm 2.5m未満 軌道敷内又は軌道敷に近接	170	m3			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0006 号 内訳書 プレキャスト擁壁						
名 称			数 量	単 位	単 価	金 額
擁壁水抜き穴削孔費 φ50						
			36	箇所		
ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁						
粘性土用 H1250×L2000 模様			4	本		
ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁						
粘性土用 H1500×L2000 模様			6	本		
ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁						
粘性土用 H1500 カブ 模様			1	本		
ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁						
粘性土用 H1750×L2000 模様			21	本		
ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁						
粘性土用 H1750 カブ 模様			1	本		
コンクリート工						
18KN/mm3 一般養生 軌道敷内又は軌道敷に近接			10	m3		
型枠工						
一般型枠 軌道敷内又は軌道敷に近接			13	m2		
基礎砕石工						
t=20cm 軌道敷内又は軌道敷に近接			103	m2		
プレキャスト擁壁設置						
1.0m<H≤2.0m 透水マット 軌道敷内又は軌道敷に近接			66	m		
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21N/mm^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0007 号 内訳書					
防護柵設置					
1 式					
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
防護柵設置工(ガードレール設置工)					第0001号 WBS10510
(土中建込, Gr-C-4E 塗装品, 100m以上(標準), 無, 無, 無, 加算無し)	154	m			
防護柵設置工(ガードレール設置工)					第0002号 WBS10510
(コンクリート建込, Gr-C-2B 塗装品, 100m以上(標準), 無, 無, 無, 加算無し)	67	m			
合 計					
排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記） ◆管理費区分凡例 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象 ◆生コンクリート 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、$F_c=18\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 60\%$、$F_c\geq 21\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 55\%$を標準とする。					

第 0008 号 内訳書					
コンクリート					
1 式					
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート工					T107
18KN/mm3 一般養生 軌道敷内又は軌道敷に近接	4	m3			
型枠工					T108
一般型枠 軌道敷内又は軌道敷に近接	32	m2			
基礎砕石工					T109
t=10cm 軌道敷内又は軌道敷に近接	47	m2			
合 計					
排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記） ◆管理費区分凡例 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象 ◆生コンクリート 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、$F_c=18\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 60\%$、$F_c\geq 21\text{N/mm}^2$は$W/C\leq 55\%$を標準とする。					

第 0009 号 内訳書

プラスチックU型側溝

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
長尺U形側溝 車道用 300×300		m			第0001号 S003
	155				
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0010 号 内訳書

側溝蓋

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
側溝蓋		枚			第0002号 S004
	250				
側溝グレーチング蓋		枚			第0003号 S005
	8				
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0011 号 内訳書

コンクリート構造物取壊し

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし					T112
鉄筋構造物 人力・機械施工 軌道敷内又は軌道敷に近接	10	m3			
既存柵撤去工					T113
土中建込 軌道敷内又は軌道敷に近接	216	m			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

1 式

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

1 式

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0014 号 内訳書					
交通誘導警備員					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B		人			R0804
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0015 号 内訳書					
列車見張員					1 式
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			R0101
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比（W/C）の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

長尺U形側溝 車道用 300×300

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 (据付け, L=4000mm, 無し, 側溝 (各種) , L=2000mm, 1000kg/個以下, 無し, 無し, 有り, 再生クラッシュ 40～0, 0.67 m3/10m)	10	m			第0003号 WBS21410
長尺U形側溝ゴム付 (溶融スラグ入り) 車道用 ゴム寸3mm×40mm 深300×長4000	2.5	本			Z10301101
合 計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

側溝蓋

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版					第0004号 WBS21430
(据付け, 無し, 蓋版 (各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し)	100	枚			
県型側溝蓋 (溶融スラグ入り)					Z10301501
車道 390×100×600mm 普通	50	枚			
県型側溝蓋 (溶融スラグ入り)					Z10301502
車道 ※網はステンレス製もしくはセラミック製 390×100×600mm 網付	50	枚			
合 計					
	1	枚			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
(7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
(K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

側溝グレーチング蓋

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版					第0005号 WBS21430
(据付け, 無し, 蓋版 (各種), 40kg/枚以下, 無し, 無し)	100	枚			
グレーチング 蓋スベリ止め細目 (300用)					Z10303902
390×600×100両足付 T-25	100	枚			
合 計					
	1	枚			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

第 0001号

WB810510

代価表

防護柵設置工 (ガードレール設置工)

1 m 当り

土中建込
100m以上 (標準)
無
加算無し

Gr-C-4E 塗装品
無
無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ガードレール設置工 土中建込用 Gr-C-4E 塗装	1	m			(Q001101003)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0002号

WB810510

代価表

防護柵設置工 (ガードレール設置工)

1 m 当り

コンクリート建込

100m以上 (標準)

無

加算無し

Gr-C-2B 塗装品

無

無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ガードレール設置工 CO建込用 Gr-C-2B 塗装	1	m			(Q001103003)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
(7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
(K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

第 0003号
WB821410

代価表

U型側溝

10 m 当り

据付け
無し
L=2000mm
無し
有り
0.67 m³/10m

L=4000mm
側溝（各種）
1000kg/個以下
無し
再生クラッシャーレン 40～0

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10	m			(Q001365003)
再生クラッシャーレン RC-40	0.804	m ³			(Z002122003)
諸雑費（まるめ）	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0004号
WB821430
蓋版

代価表

100 枚 当り

据付け
蓋版 (各種)
無し

無し
40を超え170kg/枚以下
無し

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100	枚			(Q001367002)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	枚			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0005号
WB821430
蓋版

代価表

100 枚 当り

据付け
蓋版 (各種)
無し

無し
40kg/枚以下
無し

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 4 0 k g 以下 制約無	100	枚			(Q001367001)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	枚			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
(7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
(K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事

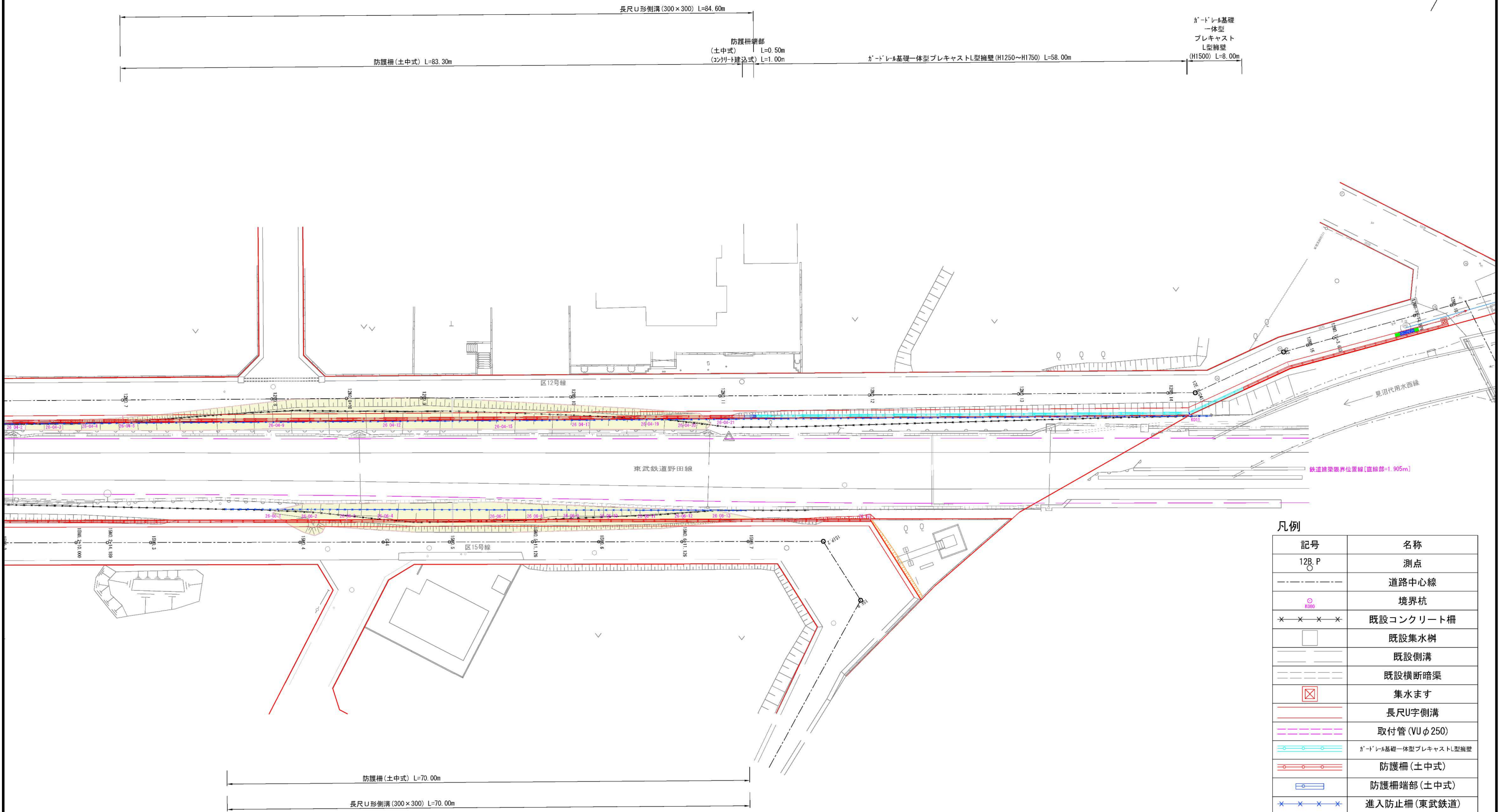
数 量 計 算 書

さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合

数量総括表

工 種	種 別	細 別	規 格・寸 法	単位	設 計 数 量	積 算 数 量	備 考
道路改良	土工	床掘	碎石	m³	3.5	4	
			土砂	m³	656.6	660	
		埋戻し	土砂	m³	158.7	160	
		残土運搬処理	碎石	m³	3.5	4	
		残土運搬	土砂	m³	656.6	660	
		路床置換工	再生切込碎石(RC-40) t=50cm	m³	166.8	170	
	プレキャスト L型擁壁工	防護柵併用型 プレキャストL型擁壁	H1250B	m	8.0	8	
			H1500B	m	12.0	12	
			H=1500B カーブ	m	2.0	2	
			H=1750B	m	42.0	42	
			H=1750B カーブ	m	2.0	2	
		削孔	φ 50	箇所	36.0	36	
		コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	10.3	10	
		型枠		m²	13.2	13	
		基礎碎石	RC-40 t=120cm	m³	102.6	103	
	防護柵設置工	防護柵	Gr-C-4E	m	153.8	154	
			Gr-C-2B	m	67.0	67	
		コンクリート	σ ck=18N/mm²	m³	4.3	4	
		型枠		m²	31.8	32	
		基礎碎石	RC-40 t=10cm	m³	46.6	47	
	排水構造物工	長尺U形側溝	300×300	m	154.6	155	
		側溝蓋	コンクリート蓋 B型配列	枚	250.0	250	
			グレーチング蓋	枚	8.0	8	
	撤去工	構造物取壊し	Co有筋	m³	10.2	10	
		既存柵撤去		m	216.0	216	
		コンクリート殻 運搬	Co有筋	m³	10.2	10	
		コンクリート殻 処分	Co有筋	t	25.5	26	
	仮設工	交通管理工	交通誘導警備員B	式		1	
			列車見張員	式		1	

計画平面図
A1 S=1:250 (A3 1:500)

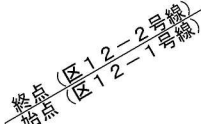


凡例

記号	名称
12B. P	測点
---	道路中心線
○	境界杭
× × × ×	既設コンクリート柵
□	既設集水樹
---	既設側溝
---	既設横断暗渠
⊠	集水ます
---	長尺U字側溝
---	取付管 (VUφ250)
---	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁
---	防護柵 (土中式)
---	防護柵端部 (土中式)
× × × ×	進入防止柵 (東武鉄道)

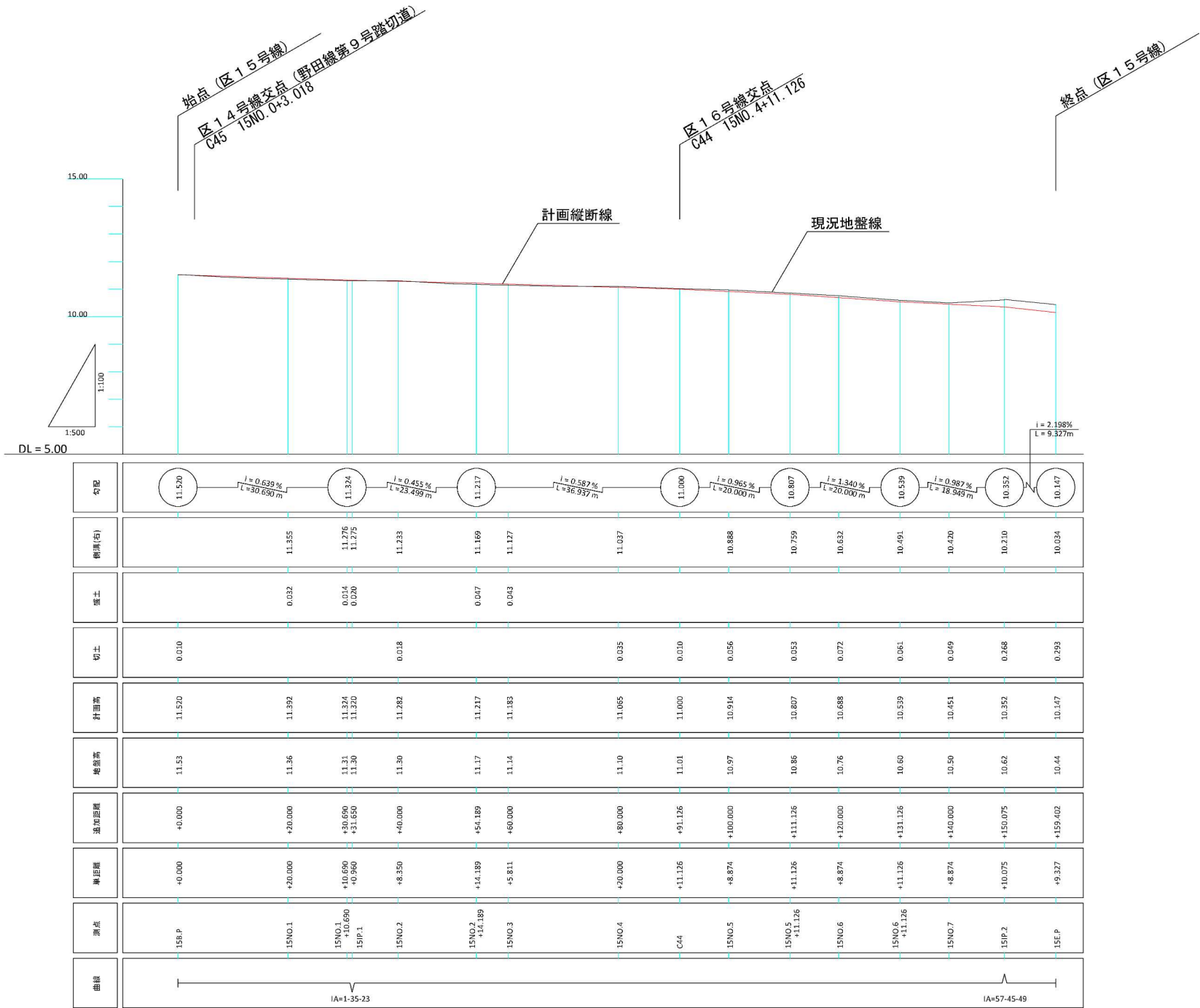
工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	計画平面図	路線番号	区12・15号線
縮 尺	1/250	図面番号	1
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

SH=1:500 (A1)
SV=1:100 (A1)



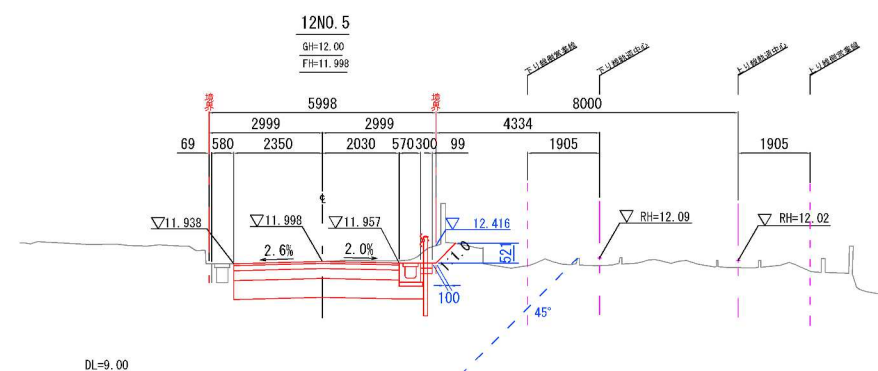
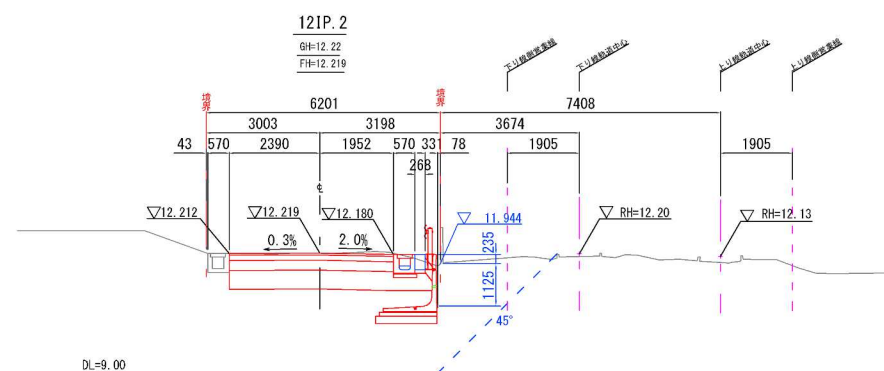
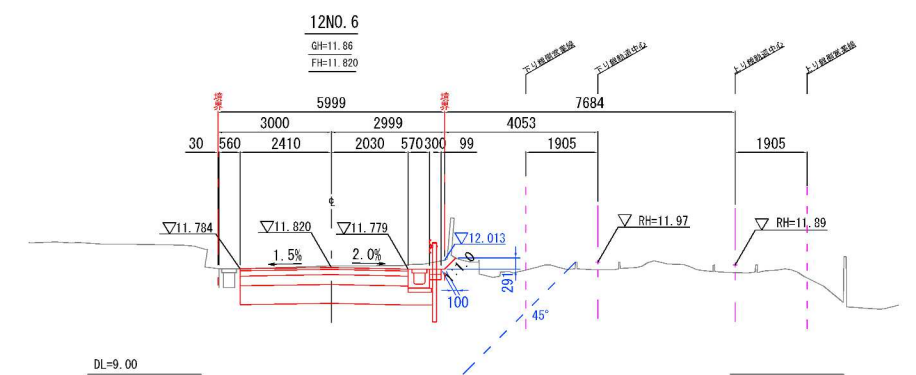
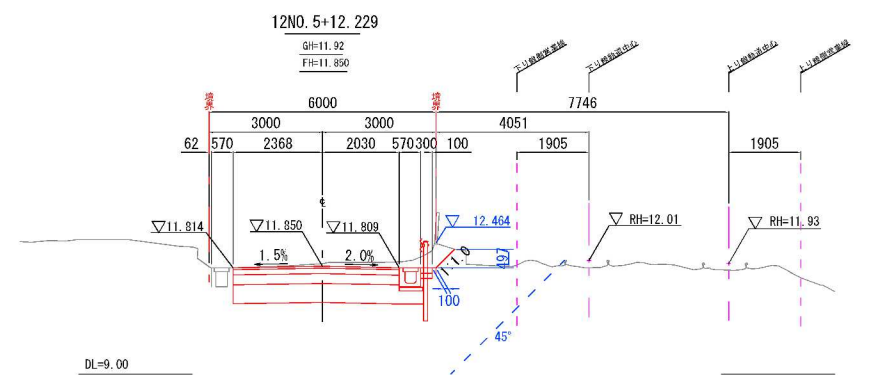
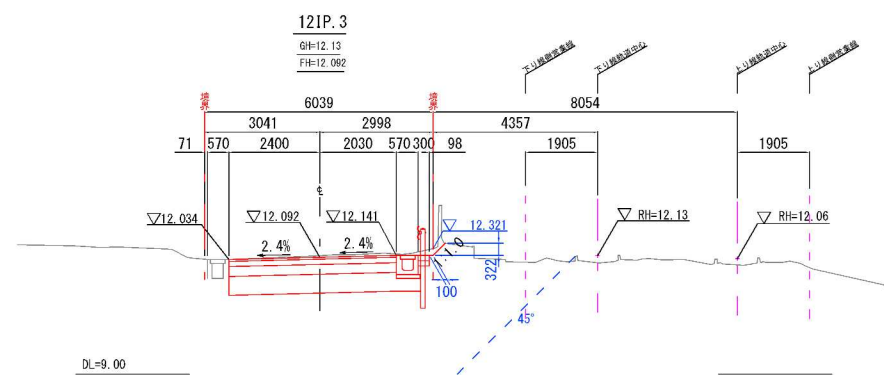
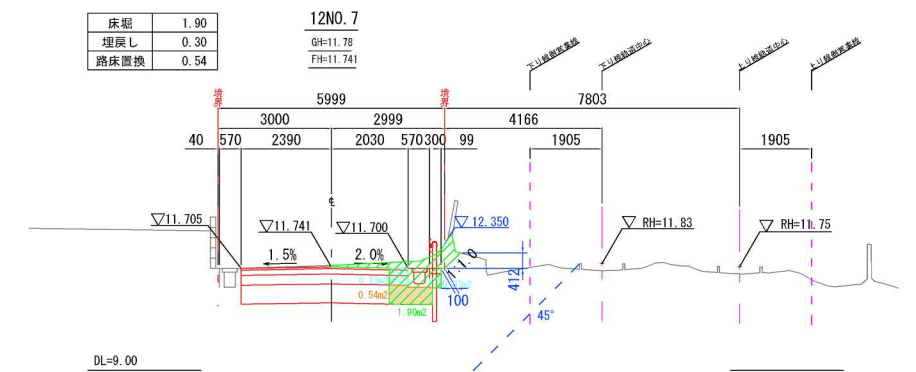
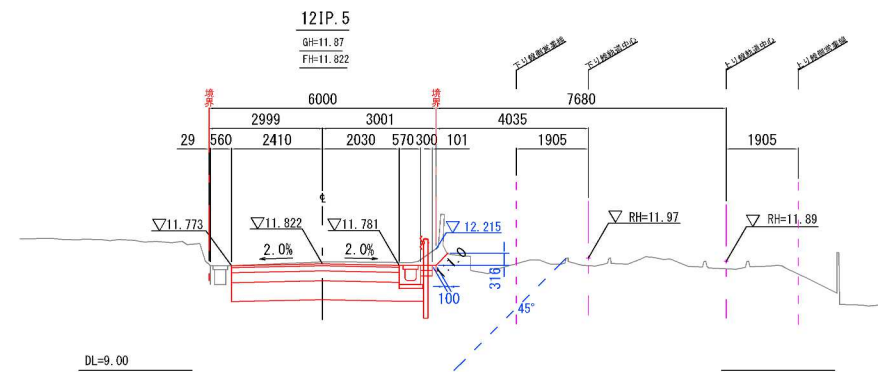
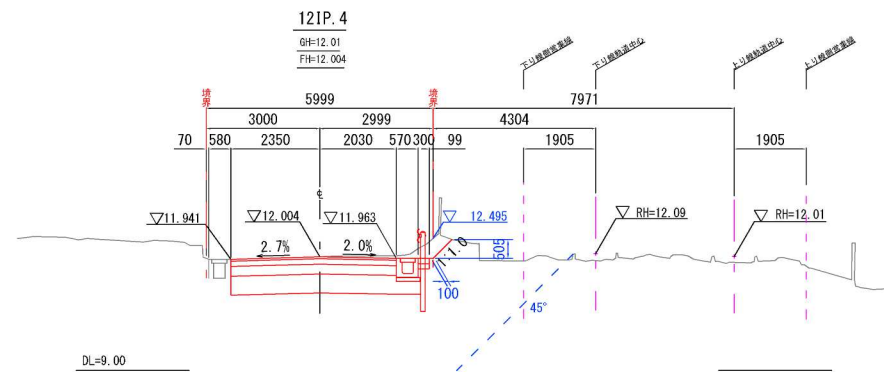
工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	区12号線縦断面図	路線番号	区12号線
縮 尺	SH=1:500 (A1) SV=1:100 (A1)	図面番号	2
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

区15号線縦断図 SH=1:500 (A1)
SV=1:100 (A1)



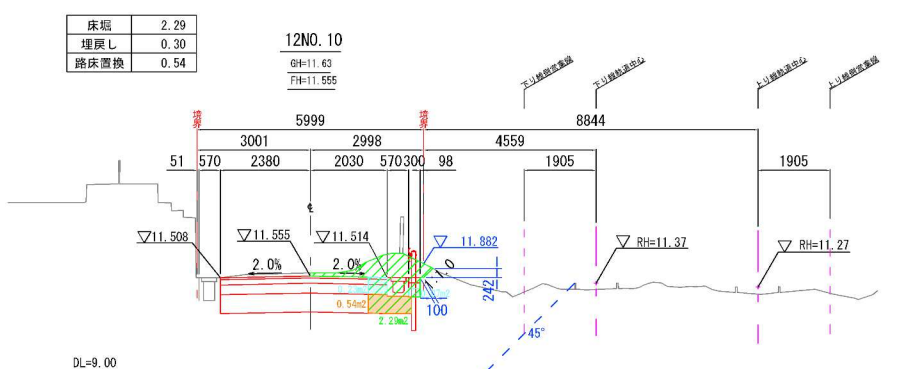
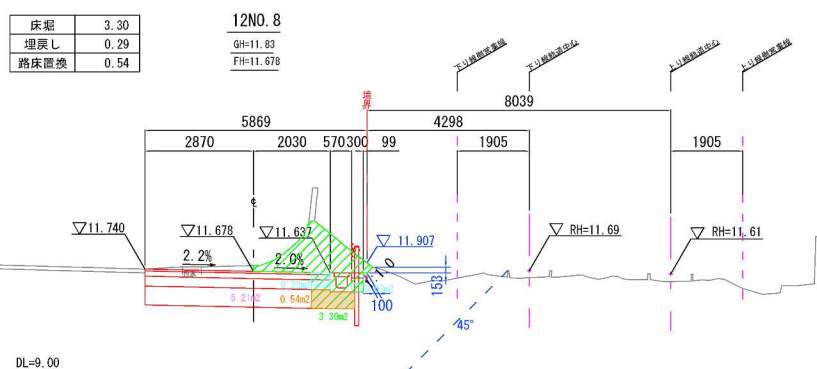
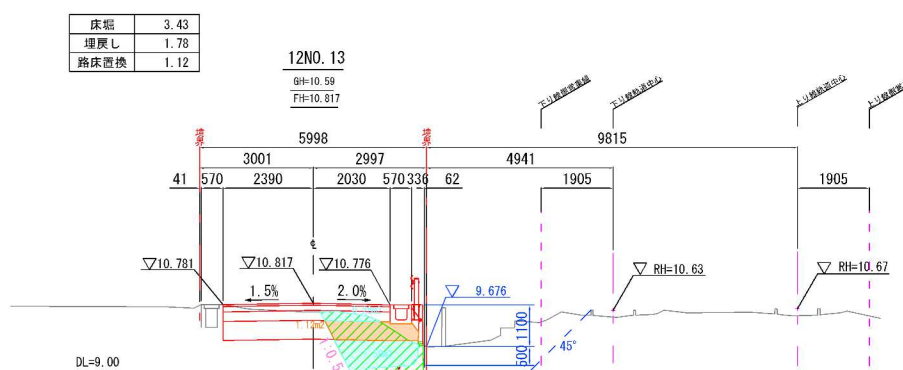
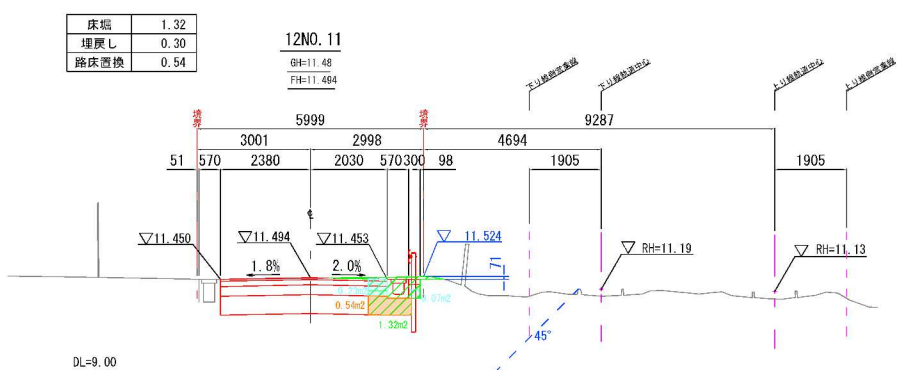
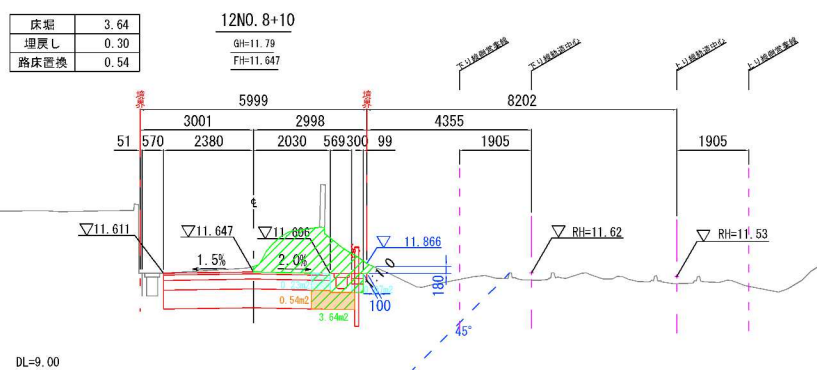
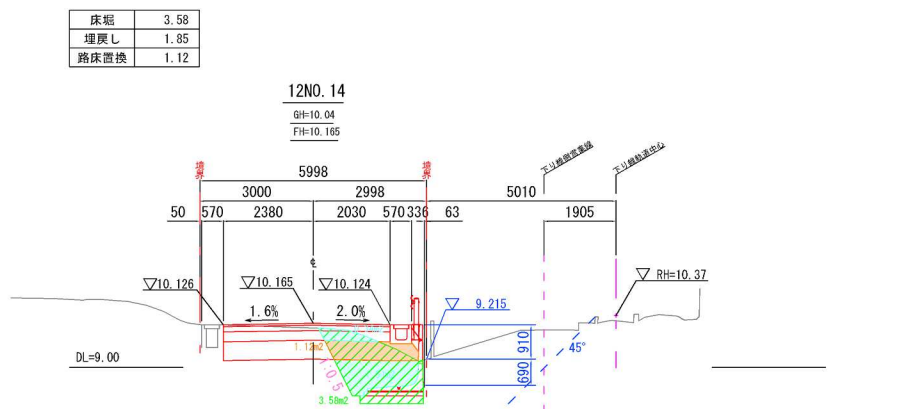
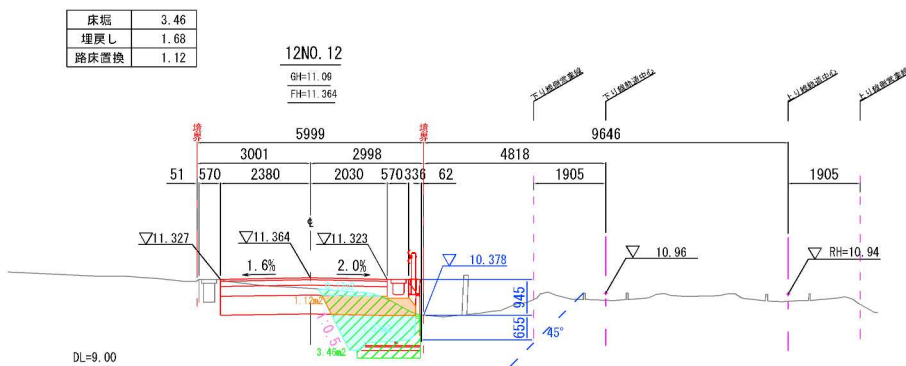
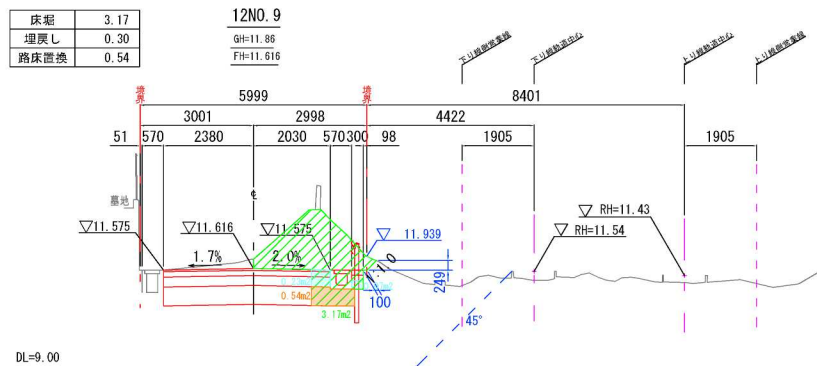
工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	区15号線縦断図	路線番号	区15号線
縮尺	SH=1:500 (A1) SV=1:100 (A1)	図面番号	3
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図(1)
A1 S=1:100 (A3 1:200)



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(1)	路線番号	区12-2号線
縮尺	S=1:100 (A1)	図面番号	4
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

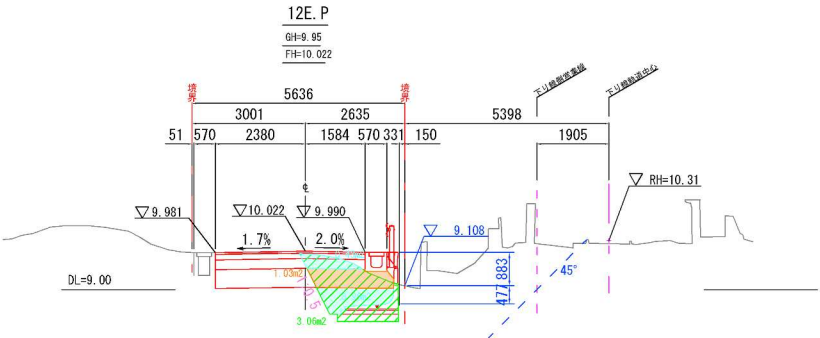
横断図(2)
A1 S=1:100 (A3 1:200)



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(2)	路線番号	区12-2号線
縮尺	S=1:100 (A1)	図面番号	5
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

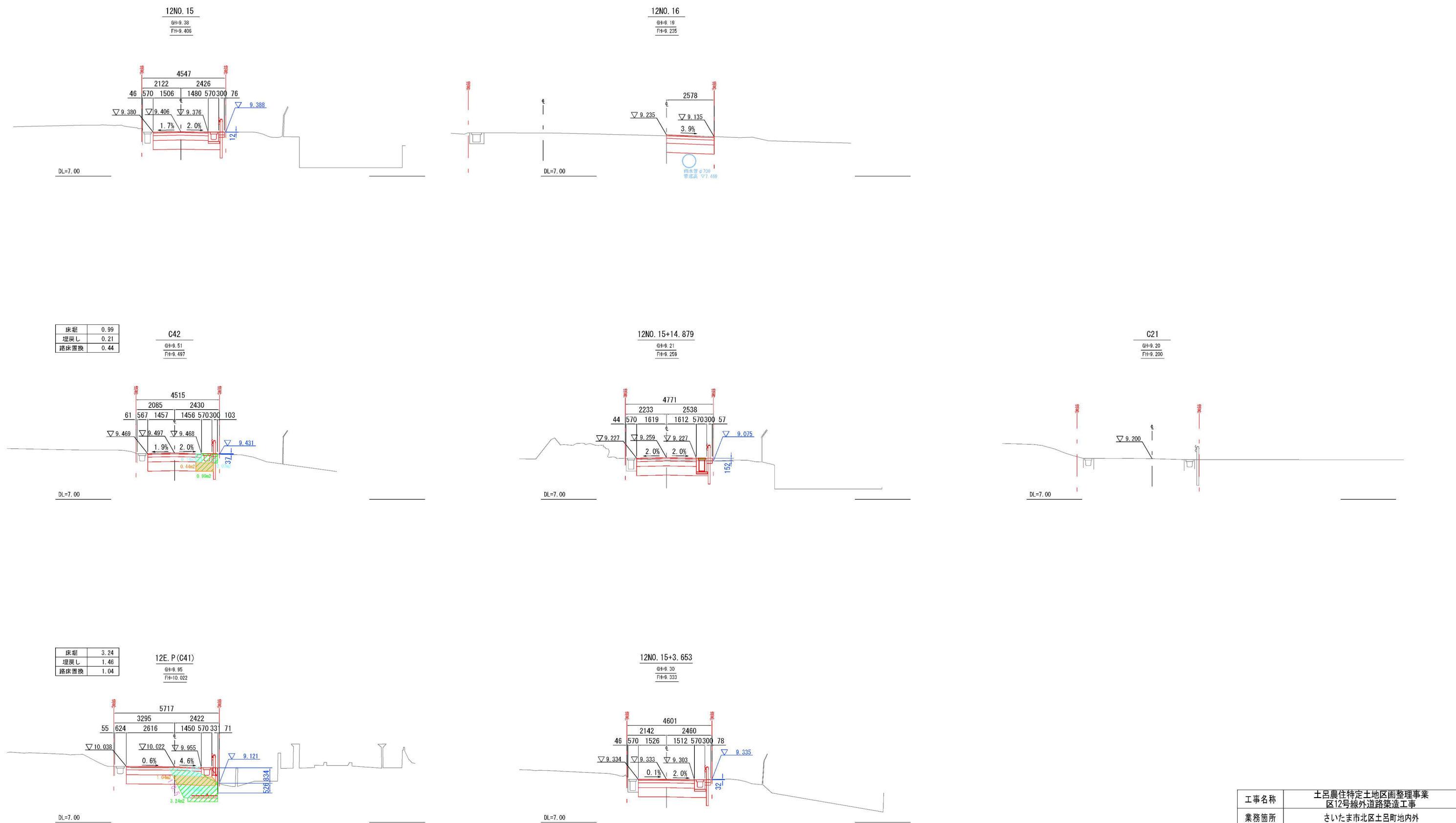
横断図(3)
A1 S=1:100 (A3 1:200)

床幅	3.06
埋戻し	1.39
路床置換	1.03



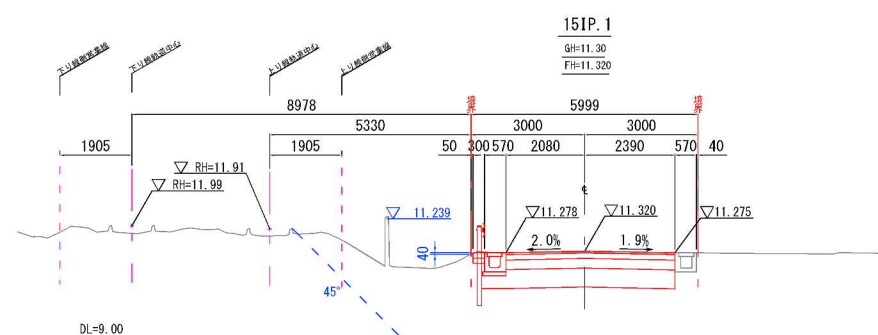
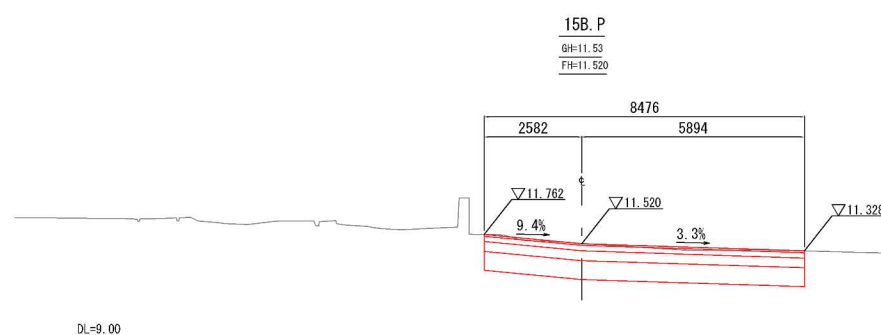
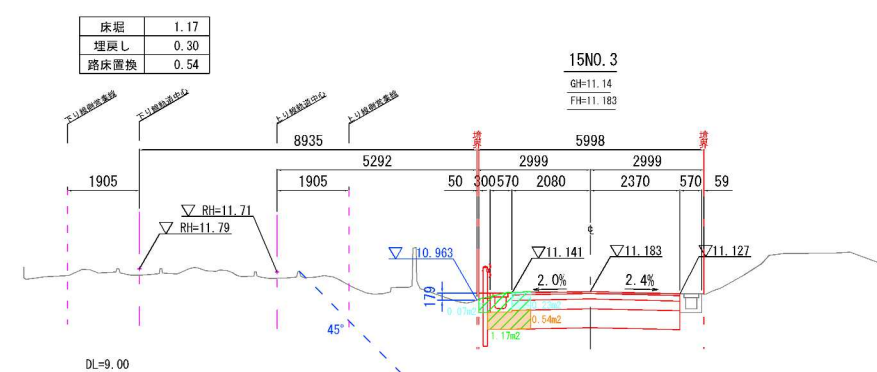
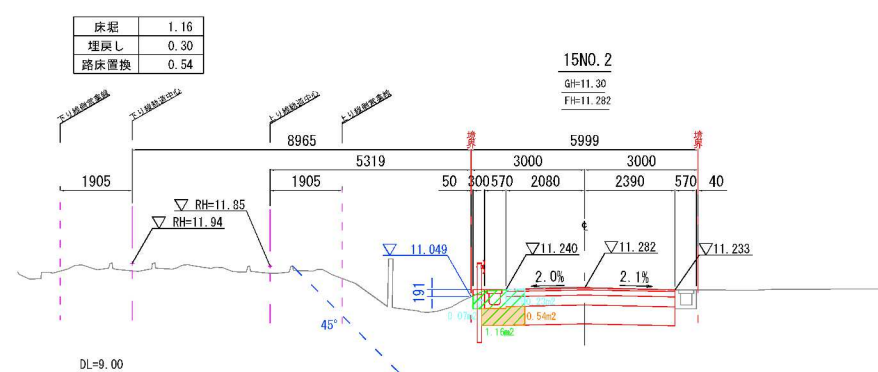
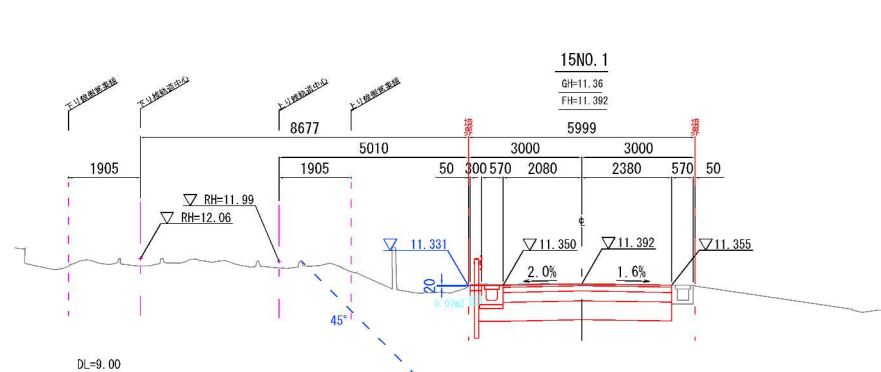
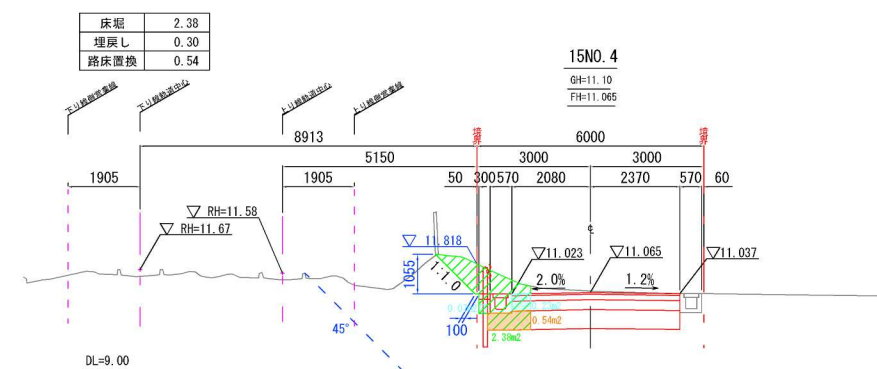
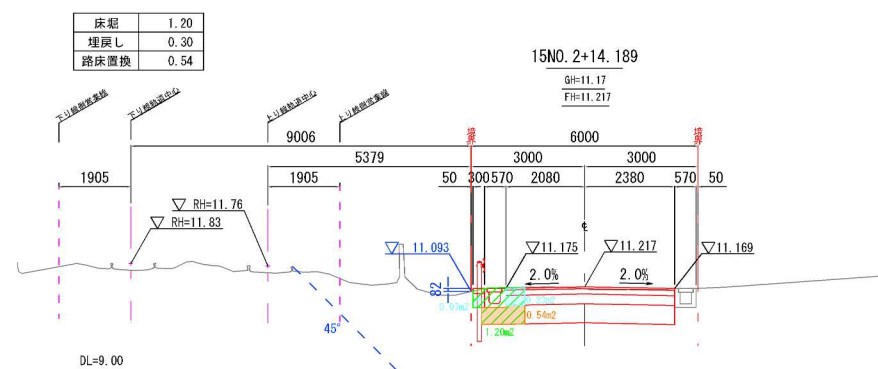
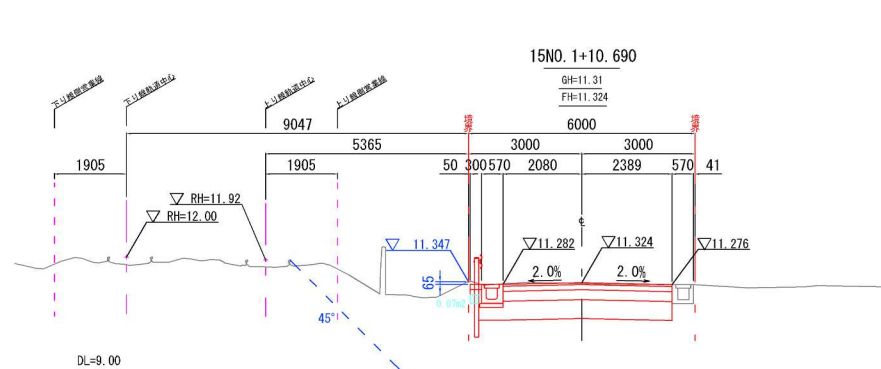
工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(3)	路線番号	区12-2号線
縮 尺	S=1:100 (A1)	図面番号	6
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図(4)
A1 S=1:100 (A3 1:200)



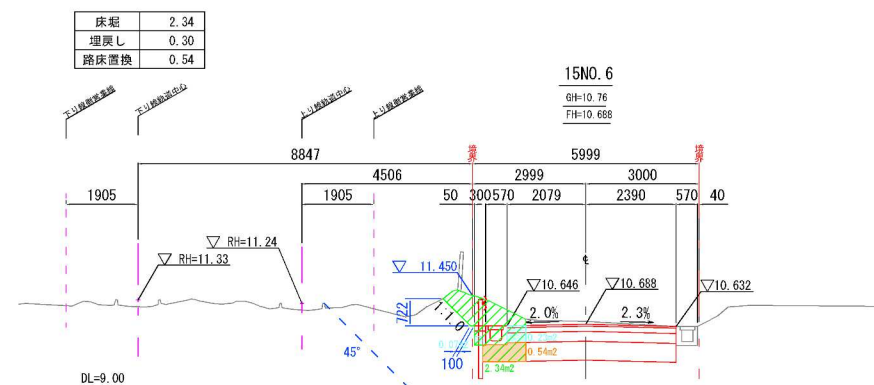
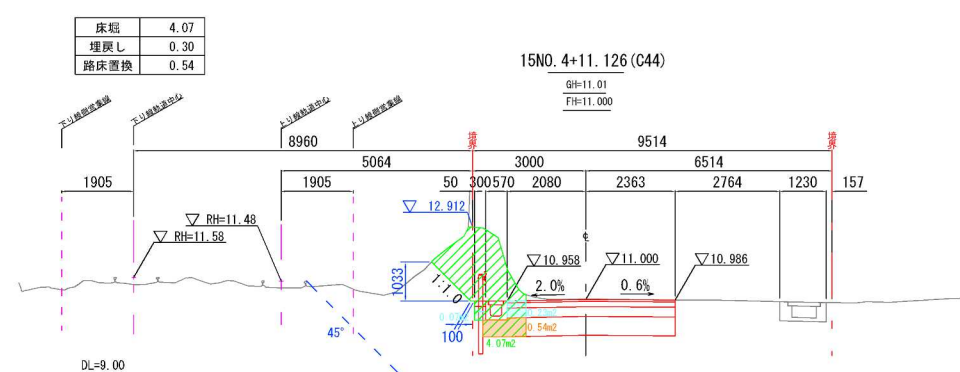
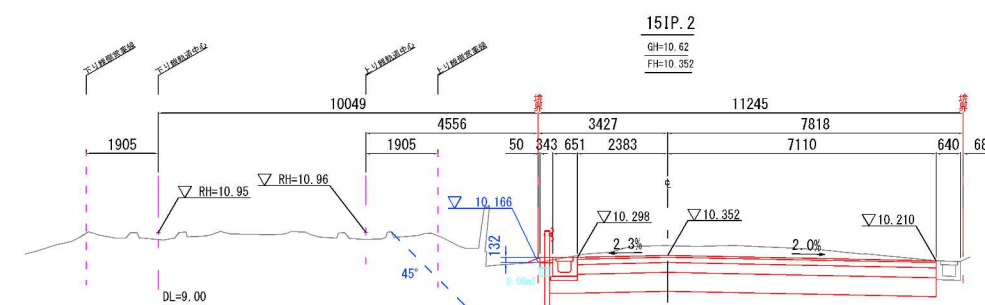
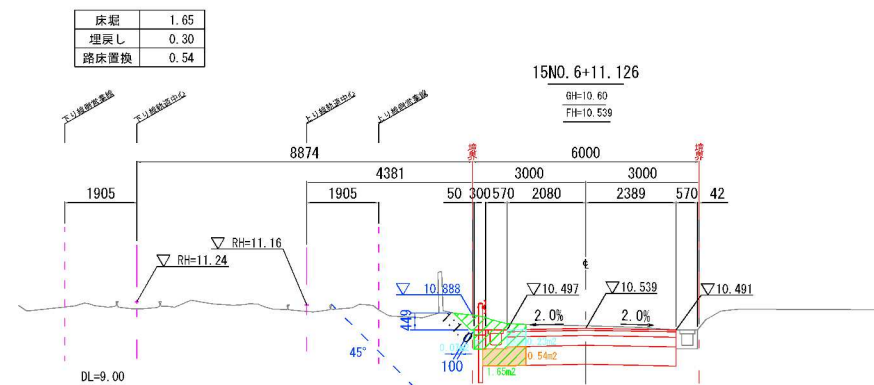
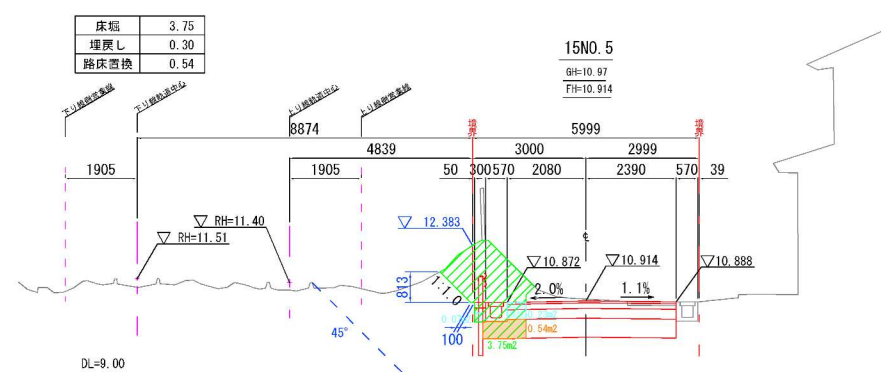
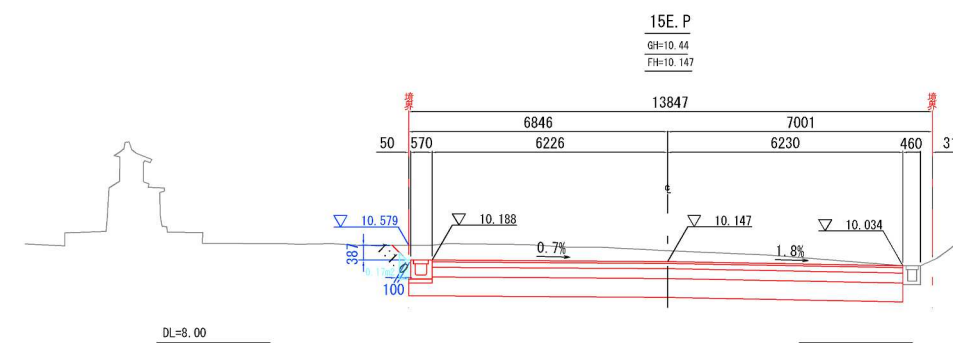
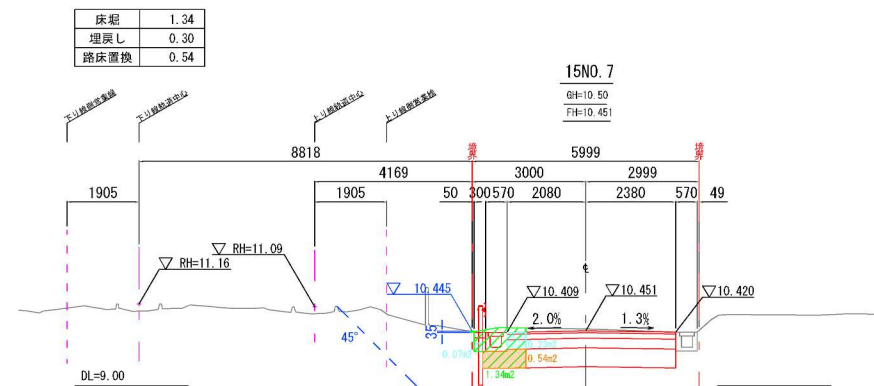
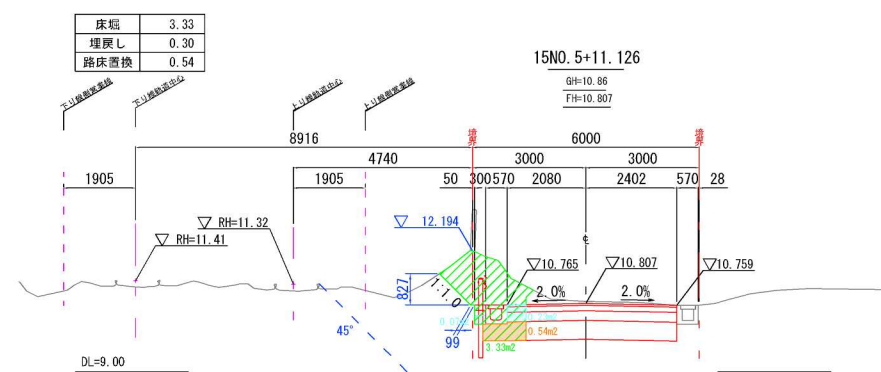
工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(4)	路線番号	区12-1号線
縮尺	S=1:100(A1)	図面番号	7
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図(5)
A1 S=1:100 (A3 1:200)



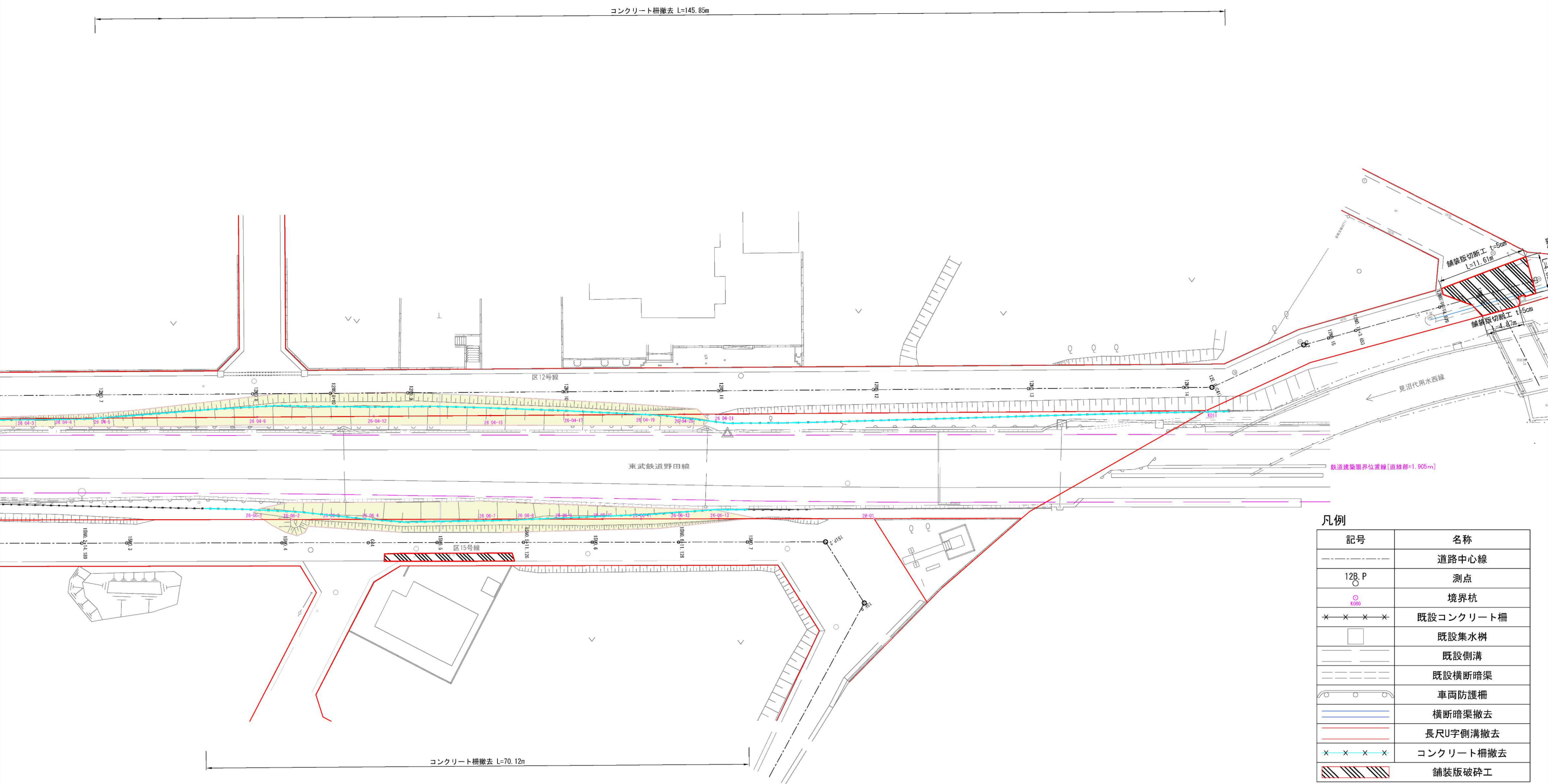
工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(5)	路線番号	区15号線
縮尺	S=1:100 (A1)	図面番号	8
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図(6) A1 S=1:100 (A3 1:200)



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(6)	路線番号	区15号線
縮尺	S=1:100 (A1)	図面番号	9
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

撤去工平面図
A1 S=1:250 (A3 1:500)



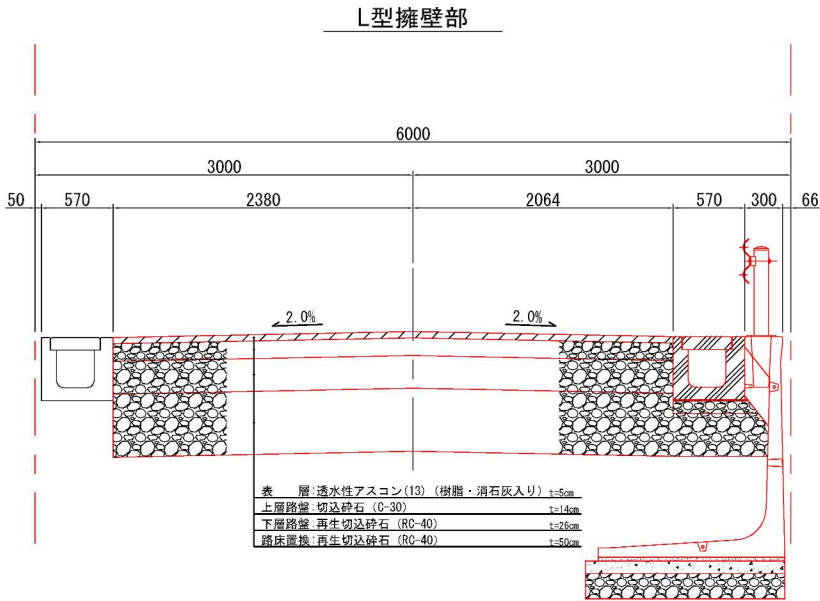
凡例	
記号	名称
---	道路中心線
12B.P	測点
○K000	境界杭
××××	既設コンクリート柵
□	既設集水樹
---	既設側溝
---	既設横断暗渠
---	車両防護柵
---	横断暗渠撤去
---	長尺U字側溝撤去
××××	コンクリート柵撤去
▨	舗装版破碎工

工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	撤去工平面図	路線番号	区12・15号線
縮 尺	1/250	図面番号	10
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

施設構造図

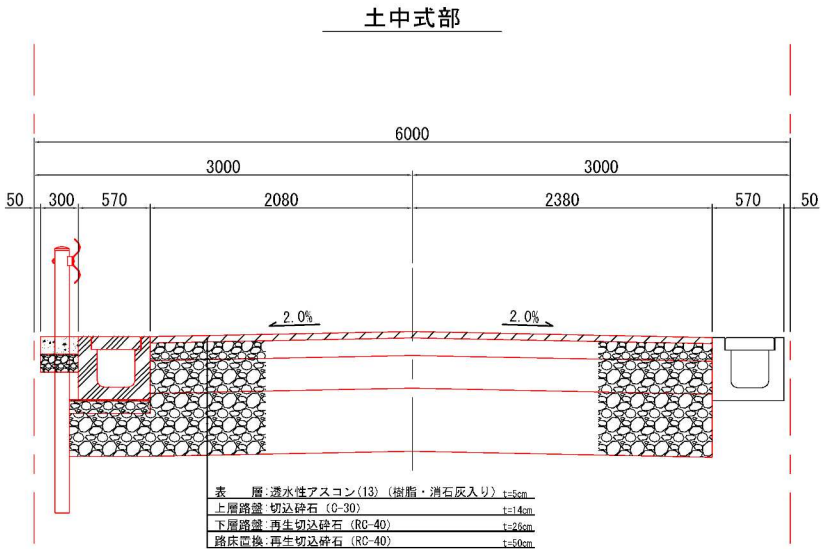
標準横断面図
区12号線

S=1:30

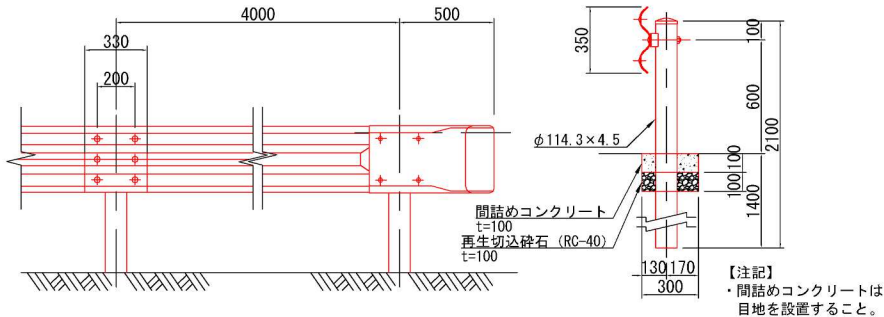


標準横断面図
区15号線

S=1:30

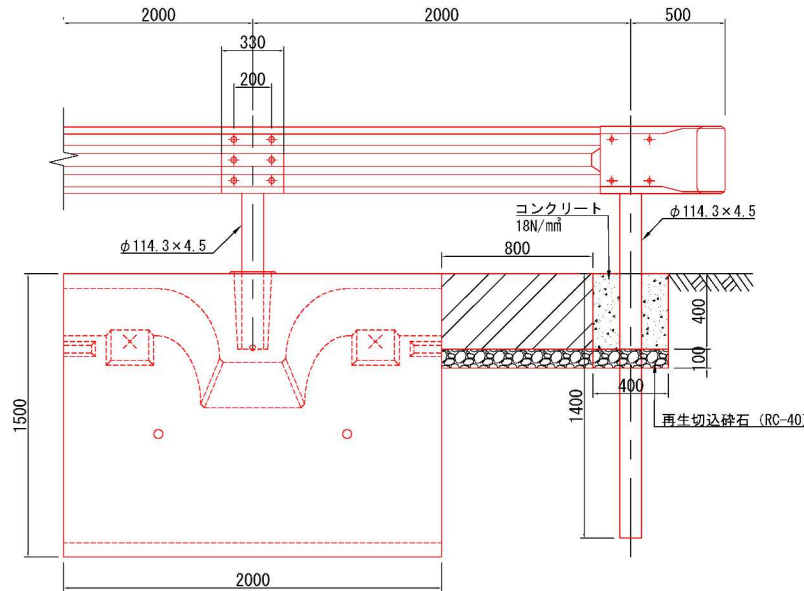


防護柵 S=1:20
Gr-C-4E

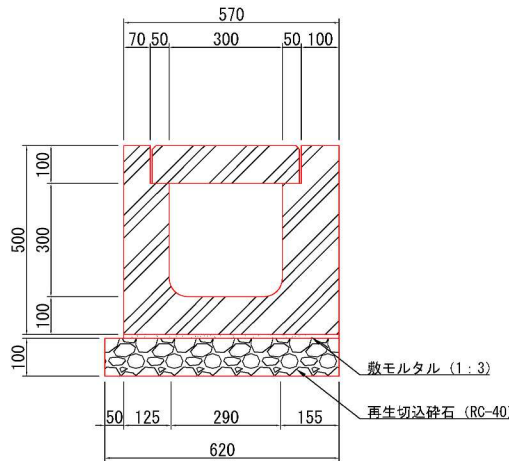


防護柵 S=1:20
Gr-C-2B

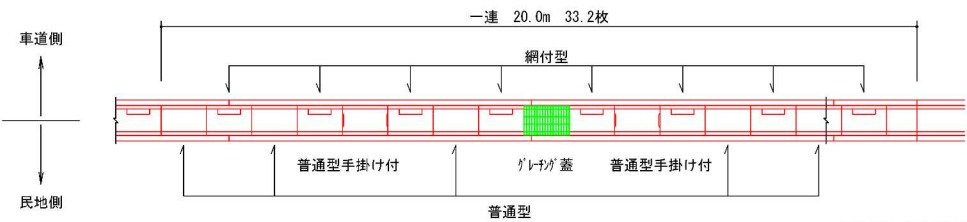
擁壁端部



長尺U形側溝 (300×300) S=1:10
車道用 (120×150) T-25



側溝蓋配列図 S=1:50

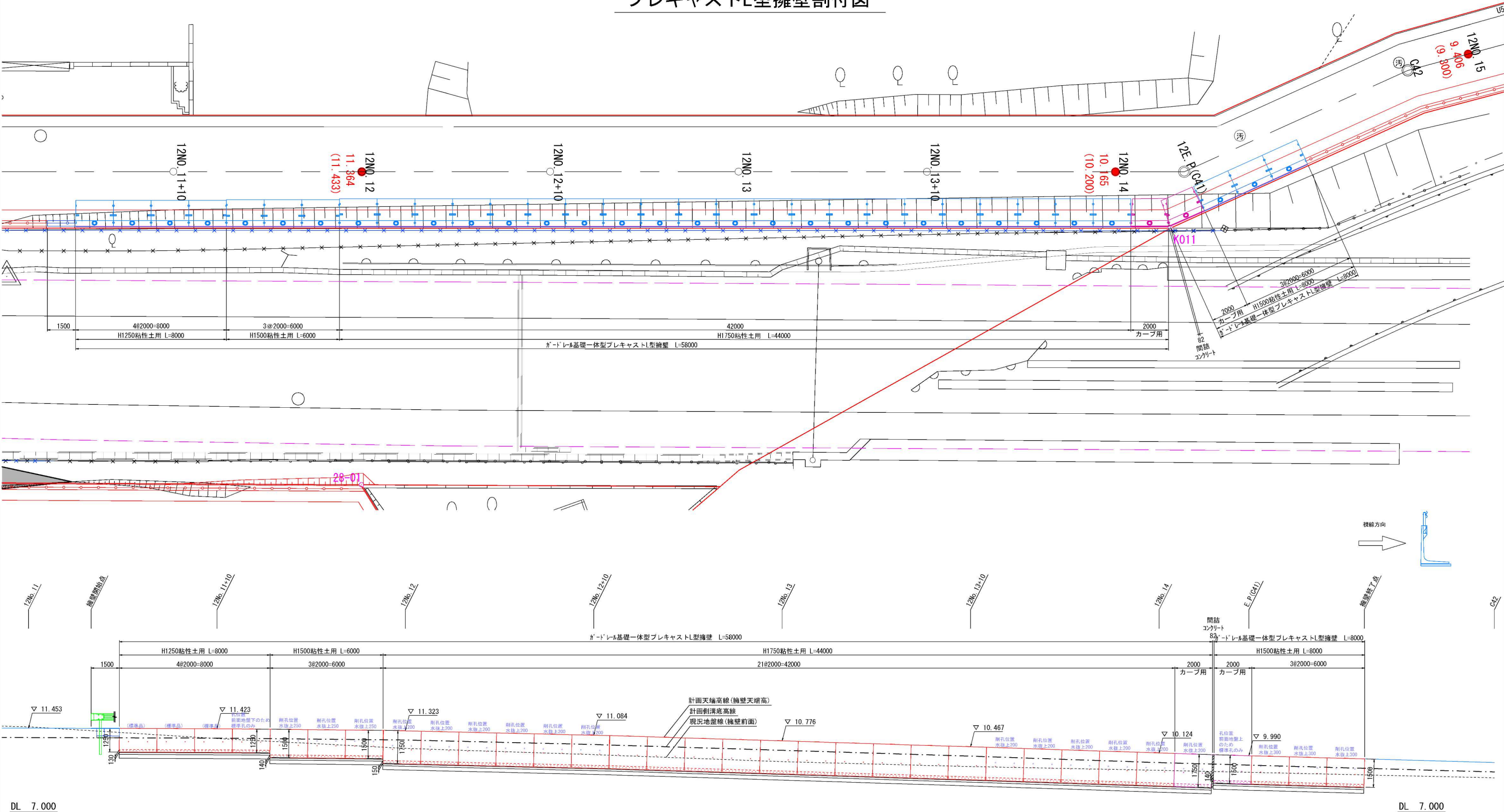


※蓋掛渡 (B型配列) 10m当たり
10m当たり16.6枚使用
普通型と網付型を1枚おきに使用
内清掃用に普通型手掛けを2枚

工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	施設構造図	路線番号	区12・15号線
縮 尺	図示	図面番号	11
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

プレキャストL型擁壁構造図(1)
A1 S=1:100 (A3 1:200)

プレキャストL型擁壁割付図

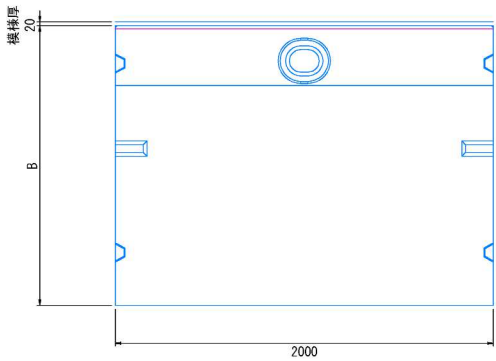


工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	プレキャストL型擁壁構造図(1)	路線番号	区12号線
縮 尺	S=1:100 (A1)	図面番号	12
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

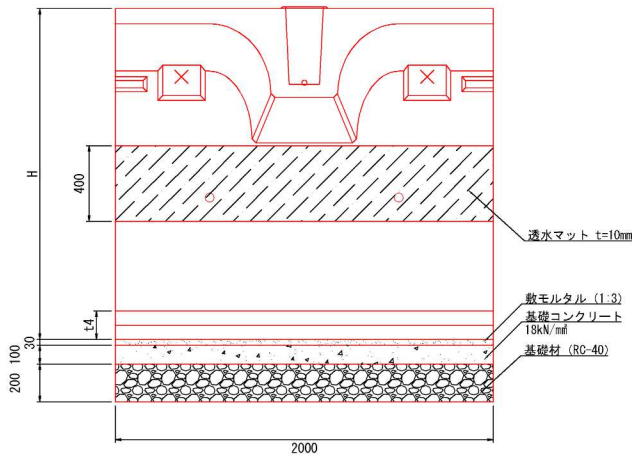
プレキャストL型擁壁構造図(2)

防護柵併用型プレキャストL型擁壁 S=1:20

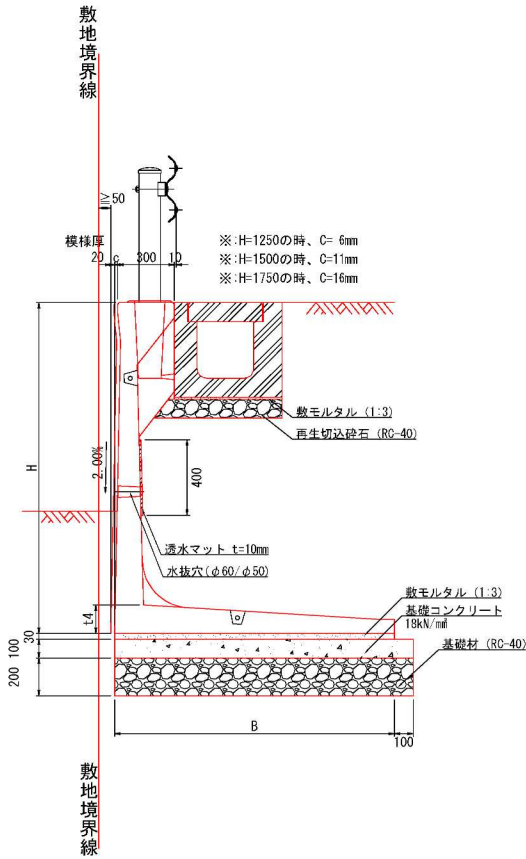
平面図



背面図



標準断面図



数量表 区間その1

H (mm)	B (mm)	使用本数(本)		
		標準 L=2.0m	カーブ用	L=1.5m
1250	1380	—	—	—
1500	1420	17	1	2
1750	1480	14	3	—

数量表 区間その2

H (mm)	B (mm)	使用本数(本)		
		標準 L=2.0m	カーブ用	L=1.5m
1250	1380	4	—	1
1500	1420	6	1	—
1750	1480	21	1	—

防護柵併用型プレキャストL型擁壁数量表

H (mm)	B (mm)	t4 (mm)	製品重量 (kg)	基礎工数量(延長10m当り)			
				数モルタル (m3)	基礎コンクリート (m3)	均し型枠 (m2)	基礎材 (m2)
1250	1380	130	1600	0.414	1.480	2.00	14.80
1500	1420	140	1825	0.426	1.520	2.00	15.20
1750	1480	150	2095	0.444	1.580	2.00	15.80

※基礎工の寸法及び数量は参考値とする
※製品重量は製品長 L=2.0m(標準品)の重量である

設計条件

土質条件	
裏込め土	
内部摩擦角	25.0 °
単位体積重量	18.0 kN/m ³
支持地盤	
摩擦係数	0.60
粘着力	0.00 kN/m ²
荷重	
活荷重	10.0 kN/m ²
衝突荷重	30.0 kN
地震の影響	なし

※必要地耐力

- ・H1250 56.97kN/m²以上確保すること
- ・H1500 67.76kN/m²以上確保すること
- ・H1750 78.53kN/m²以上確保すること

※防護柵併用型プレキャストL型擁壁は、同等品以上とする。
また、他の物を用いる場合は監督員と協議の末使用すること。

工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	プレキャストL型擁壁構造図(2)	路線番号	区12号線
縮尺	図示	図面番号	13
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

◆積算参考資料

本資料は、入札契約過程における積算条件の透明性、客観性及び事務の効率性を確保するため、発注者が用いた積算条件を参考として明示するものであり、さいたま市請負工事契約基準約款第 1 条の設計図書には該当しないものです。

従って、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成させるための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、当該工事の入札日までとします。

工 事 名：土呂農住特定土地区画整理事業 区 12 号線外道路築造工事

工事場所：さいたま市北区土呂町地内外

1. 単価

本工事の積算において採用した単価は、別添（登録単価表）のとおり。

2. その他の積算条件

（1）交通誘導警備員

交通誘導警備員 B については昼間 90 人で算定している。

（2）列車見張員

列車見張員については昼間 90 人で算定している。

登録単価表（積算参考資料）

単価コード	名 称	単 位	単 価	摘 要
T001	擁壁水抜き穴削孔費 φ50	箇所	5,500	見積り
T002	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1250×L2000 模様	本	112,000	見積り
T003	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1500×L2000 模様	本	128,000	見積り
T004	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1500 カーブ 模様	本	131,000	見積り
T005	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1750×L2000 模様	本	147,000	見積り
T006	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1750 カーブ 模様	本	148,000	見積り
T101	床掘 上砂 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	m3	8,720	見積り
T102	床掘 碎石 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	m3	8,720	見積り
T103	埋戻し 土砂 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	m3	15,500	見積り
T104	土砂等運搬 土砂 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	m3	3,890	見積り
T105	土砂等運搬 碎石 小規模 軌道敷内又は軌道敷に近接	m3	9,340	見積り
T106	路床置換工 (RC-40) t=50cm 2.5m未満 軌道敷内又は軌道敷に近接	m3	27,500	見積り
T107	コンクリート工 18KN/mm3 一般養生 軌道敷内又は軌道敷に近接	m3	146,000	見積り

登録単価表（積算参考資料）

単価コード	名 称	単 位	単 価	摘 要
T108	型枠工 一般型枠 軌道敷内又は軌道敷に近接	m2	20,300	見積り
T109	基礎砕石工 t=10cm 軌道敷内又は軌道敷に近接	m2	4,880	見積り
T110	基礎砕石工 t=20cm 軌道敷内又は軌道敷に近接	m2	5,450	見積り
T111	プレキャスト擁壁設置 1.0m<H≤2.0m 透水マット 軌道敷内又は軌道敷に近接	m	53,900	見積り
T112	構造物とりこわし 鉄筋構造物 人力・機械施工 軌道敷内又は軌道敷に近接	m3	76,600	見積り
T113	既存柵撤去工 土中建込 軌道敷内又は軌道敷に近接	m	11,800	見積り
T114	殻運搬 コンクリート（鉄筋） 機械積込 軌道敷内又は軌道敷に近接	m3	7,500	見積り